

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜県立中津高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和4年6月14日(火) 14:30~16:10
- 3 開催場所 岐阜県立中津高等学校 大会議室
- 4 参加者

会長	田島 雅子	中津川市教育委員
副会長	糸魚川 賢一	元全日制PTA会長
委員	楯 明夫	中津川市立第二中学校校長(書面参加)
	西尾 晃司	定時制同窓会長
	深津 大樹	中津川市役所 定住推進部 市民協働課 次長兼課長
	吉村 知央	全日制PTA副会長
	松下 嘉広	一般財団法人ヒガシミノ団地代表理事
	水野 賢一	同窓会長・中津川市議会議員
	宮良 淳子	中京学院大学教授(書面参加)
	吉村 あづさ	図書館ボランティア養成コーディネーター
学校側	市川 浩通	校長
	岩島 章雄	副校長
	磯部 典之	事務部長
	渡邊 卓哉	教頭

### 5 会議の概要(協議事項)

○学校運営協議会について説明後、会長・副会長を選出

○令和4年度学校経営計画、生徒の実態についての説明

#### (1) 全日制について

意見1:カリキュラムの中で、『総合的な探究の時間』以外に、各教員が生徒の主体性に応じて独自に学ぶ内容を設定できる時間はあるか。

⇒選択科目を多く展開している。生徒のニーズに合わせてその都度計画的に科目を設定することは難しい。日頃の授業の中で、生徒に各科

目で学ぶ内容について伝えている。

意見 2 : 生徒の視野を広げるためにも、地域で活躍している講師を招いて講話を聴いたらどうか。

(2) 定時制について

意見 1 : 個に応じた支援ができていていつも感謝している。中津川太鼓の取組では、生徒は目標をもって取り組むことで大きく成長できている。こちらも生徒がその時間を過ごせることに感謝している。

(3) 全日制、定時制を通じて

意見 1 : 地域のまちづくりとして、高校生の意見を積極的に取り入れていきたいので協力してほしい。

意見 2 : 市政 70 周年の取組、高校生が活躍した。そのことについて広く知ってもらう手段はあるか。

⇒学校の広報を通じて全生徒・保護者に伝えている。

(4) 中津高校がどうなれば、よくなるか。

意見 1 : 高校生が卒業したのち再び中津川に戻ってくるためには、各企業がそれぞれの魅力を発信する必要があるがその点が弱いので地元企業の魅力を知らないことが多い。

⇒市全体のことも大切であるが、本校の独自性を打ち出し、実践することが必要である。特色を出し他校との差別化を図りたい。

## 6 会議のまとめ

- ・第 1 回学校運営協議会では、学校運営協議会の説明と学校経営計画及びスクール・ポリシーについて理解が得られたとともに、全委員より本校の学校経営計画を踏まえた学校運営方針について承認が得られた。
- ・第 2 回学校運営協議会の開催は、11月に予定している。